第62回環境工学研究フォーラム 宮崎市民プラザ(宮崎県宮崎市)

タイムテーブル

1日目・12月3日(水)

		第1会場 ギャラリー1	第2会場 ギャラリー2	第3会場 大会議室	第 4 会場 ホール
8:30~	開場・ 受付開始				
9:30 ~ 9:50	開会式·表彰式	開会式・表彰式 (第61 回環境工学研究フォー ラム論文賞・論文奨励 賞・英語部門論文奨励 賞)			
10 : 00 ~ 12 : 00	A 論文 セッション	審査付論文 A-1 下水・汚泥の処理技術 1 4 題 座長: 日高平 副座長:段下剛志	審査付論文 A-2 上下水道・浄水処理 4 題 座長: 三好太郎 副座長: 鈴木裕識	審査付論文 A-3 水域生態系・生態毒性 4 題 座長:長濱祐美 副座長:藤林恵	
12 : 00 ~ 13 : 15	昼 食 (1 時間 15 分)		環境工学委員会 幹事会		
13 : 15 ~ 15 : 15	A 論文 セッション	審査付論文 A-4 下水処理における温暖 化ガス排出 4 題 座長:押木守 副座長:小野寺崇	審査付論文 A-5 水の健康関連微生物 1 4 題 座長: 井原賢 副座長: 三浦尚之	審査付論文 A-6 下水道資源の有効利用 3 題 座長: 岡安祐司 副座長: 原宏江	
15 : 30 ~ 17 : 30	A 論文 セッション	審査付論文 A-7 メタン発酵 1 4 題 座長: 李玉友 副座長: 川上周司	審査付論文 A-8 消毒副生成物 4 題 座長:小熊久美子 副座長:安藤直哉	審査付論文 A-9 湖沼·河川水質 3 題 座長:藤井学 副座長:宮里直樹	
17:45 ~ 18:30		環境工学委員会			

2日目・12月4日(木)

		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
8:30	 開場・ 受付開始	ギャラリー1	<u> </u>	大会議室	ホール
9 : 15 ~ 10 : 25	BN 論文 セッション	ポスター掲示		自由投稿発表 B-1 下水処理・下水調査 18 題 座長:中屋佑紀	自由投稿発表 B-2 活性汚泥・水環境モニタリング 18 題 座長: 石井淑大
10 : 40 ~ 11 : 50	BN 論文 セッション			自由投稿発表 B-3 浄水処理・水道システム 18 題 座長:安井碧	自由投稿発表 B-4 新規技術・環境モニタリング 18 題 座長: 西山正晃
11 : 50 ~ 12 : 50	昼食 (60 分)				
12 : 50 ~ 14 : 00	BN 論文 セッション	ポスター掲示		自由投稿発表/環境技術・プロジェクト BN-1 汚染源評価・シミュレーション・IoT 17 題 座長: 池上麻衣子	環境技術・プロジェクト N-1 微生物・環境浄化 16 題 座長:中西智宏
14 : 10 ~ 15 : 05	ポスター発表 コアタイム (前半 55 分)	ポスター発表 (ポスター番号:	偶数)		
15 : 05 ~ 16 : 00	ポスター発表 コアタイム (後半 55 分)	ポスター発表 (ポスター番号:	奇数)		
16 : 20 ~ 18 : 00		ポスター撤去			一般公開シンポジウム
	移動				
18 : 30 ~ 20 : 30	懇親会 (宮崎観光ホテル 東館 3F 碧燿の間)				

3日目・12月5日(金)

		第1会場 ギャラリー1	第2会場 ギャラリー2	第3会場 大会議室	第 4 会場 ホール
9:00~	開場 • 受付開始				
9:30 ~ 11:30	A 論文 セッション	審査付論文 A-10 下水・汚泥の処理技術 2 4 題 座長: 伊藤歩 副座長: 飛野智宏	審査付論文 A-11 微量汚染物質 4 題 座長:小坂浩司 副座長:黒田啓介	審査付論文 A-12 資源回収・環境改善 4 題 座長: 山村寛 副座長: 池上麻衣子	
11:30 ~ 12:30	昼食 (60 分)				
12 : 30 ~ 14 : 00	A 論文 セッション	審査付論文 A-13 メタン発酵 2 3 題 座長: 幡本将史 副座長: 小野寺崇	審査付論文 A-14 水の健康関連微生物 2 3 題 座長: 片山浩之 副座長: 李善太	審査付論文 A-15 河川・海域における水理・ 物質動態 3 題 座長:原宏江 副座長:安藤直哉	
14:15 ~ 14:45	閉会式	閉会式・ BN 論文表彰式			

査読付論文 (A論文) セッション - プログラム

1日目・12/3(水) 10:00~12:00

A-1.下水・汚泥の処理技術1(第1会場 ギャラリー1)	座長:日高 平 副座長:段下 剛志
プラズマ処理による下水消化汚泥からの重金属類の溶出除去	高橋 尚暉・山本 達也・釜口 洋尚・端本 蓉・高橋 克幸・石川 奈緒・伊藤 歩
高負荷A/O-MBRプロセスによる下水からのCODとリン回収に及ぼすSRTの影響	孫 逸竹・叶 敏・夏 偉哲・王 郁・李 玉友
Optimizing pH Regulation Strategies in Two-Phase Anaerobic Co-Digestion System of Food waste and Paper Waste: Alkaline Addition and Sludge Recirculation	Qingkang Zeng, Yu Qin and Yu-You Li
循環式硝化脱窒法に設置したアンモニアセンサーを活用した硝化細菌濃度のリアルタイム推定	細島 悠介・Zhao Guang-yao・藤田 昌史

A-2. 上下水道・浄水処理(第2会場 ギャラリー2)	座長:三好 太郎 副座長:鈴木 裕識
導電材をライニングした下水管による硫化物の発生抑制に関する研究	渡邊 美紀・松永 隼汰朗・中村 槙吾・今井 剛
	山本 孝幸・酒井 宏治
酸化チタン表面への微細凹凸構造付与による光触媒反応の効率化技術の開発と酸化処理による天然有機 物除去性の基礎検討	
タイ王国チェンマイ県におけるRO膜ろ過施設・家庭用浄水器および水販売機によるフッ素及び指標微	嘉屋 秀大・鳥居 将太郎・Benyapa Sawangjang・Aunnop Wongrueng・
生物の除去性能	小熊久美子・滝沢智

A-3. 水域生態系・生態毒性(第3会場 大会議室)	座長:長濱 祐美 副座長:藤林 恵
雨天時道路排水の生態毒性に関する実態調査と再現実験	荒木 静遥・市木 敦之・榊 将也・財津 実歩
I異なる温度条件におけるアサリの低塩分耐性	藤井 暁彦・青栁 瑞希・池田 愛梨・田口 萌禾・刀根 佳子・林 あい・ 山下 優・副島 英子
ウナギ用魚道におけるニホンウナギ未成魚の遡上に適した交互片岸桟粗度の設置角度	鬼束 幸樹・吉田 瑞矢・飯隈 公大
ニホンウナギの休息に適した円管の材質,内径,色および設置方法等に関する研究	鬼束 幸樹・渡邊 杏咲・高丸 幹

1日目・12/3(水) 13:15~15:15

A-4.下水処理における温暖化ガス排出(第1会場 ギャラリー1)	座長:押木 守 副座長:小野寺 崇
中核市下水処理場のGHG排出量削減に向けた基礎的研究	福嶋 俊貴・西村 文武
下水処理に伴う一酸化二窒素排出量の推定方法改善に向けた情報整理	石井 淑大・重村 浩之
実下水処理場における時空間変動を考慮したN2O排出量調査と窒素除去状況との関係解明	外川 弘典・石井 淑大・安倉 直希・重村 浩之
能動的運転管理による藻場での二酸化炭素貯留と下水処理場内での二酸化炭素削減効果	陳 芸澤・上野 孝司・髙橋 真澄・田村 一郎・田中 宏明

A-5. 水の健康関連微生物1(第2会場 ギャラリー2)	座長:井原 賢 副座長:三浦 尚之
マルチプレックスデジタルPCRを用いた下水中の薬剤耐性遺伝子の定量法の開発	坂牧 祐佳・Bikash Malla・原本 英司
空港下水中の病原微生物遺伝子検出に基づく感染症の越境流入監視技術の検討	荒木 秀祐・Vu Duc Canh・岩本 遼・安藤 良徳・片山 浩之・北島 正章
マルチプレックスデジタルPCRを用いた複数病原ウイルスの下水疫学調査	平井 聡一郎・原本 英司
河川水の長期静置で生残する大腸菌株の分離と生理食塩水中でのその生存能力の評価	鹿内 靖成・米田 一路・西山 正晃・渡部 徹

A-6. 下水道資源の有効利用(第3会場 大会議室)	座長:岡安 祐司 副座長:原 宏江
下水汚泥分離液を電気透析することで製造した液肥原料の有害成分に関する安全性評価	石川 奈緒・松橋 波生・藤齊 知希・竹花 和浩・鳴海 貴之・笹本 誠・
小力化力能放と电気処別することで表担した放加が付い有音成力に関する女主圧計画	金澤 清光・高橋 敏文・伊藤 歩
下水処理水を基質とした安価な微細藻類培養手法の開発:収量増と珪藻類の選択培養を目指して	佐藤 岳哉・山内 優大・米田 一路・西山 正晃・渡部 徹
養殖アユの高付加価値化に向けた下水処理水由来藻類の給与技術の開発	米田 一路・山内 優大・佐藤 岳哉・Dung Viet Pham・西山 正晃・渡部 徹

1日目・12/3(水) 15:30~17:30

A-7. メタン発酵1 (第1会場 ギャラリー1)	座長:李 玉友 副座長:川上 周司
汚泥を泡沫状態で保持するバイオメタネーションリアクタの運転特性	丁 含含・古崎 康哲
度制御方法の確立	親飼 展行・藤原 拓・日髙 平
の促進	根津 拓福・山口 隆可・波利 高大・幡本 将史
DHSリアクターを用いたバイオメタネーションにおける常温および中温条件がメタン生成および微生物 群集に及ぼす影響	山田 光陽・渡利 高大・山口 隆司・幡本 将史

A-8. 消毒副生成物(第2会場 ギャラリー2)	座長:小熊 久美子 副座長:安藤 直哉
極端な原水水質に対する粉末活性炭処理と凝集沈殿処理による含臭素ハロ酢酸の制御	友井 幹太・多田 悠人・小坂 浩司・越後 信哉
浄水塩素処理過程における人為由来化学物質のトリハロメタン生成能の評価とその予測	杉浦 洸・多田 悠人・Klon D. C. Hinneh・越後 信哉・小坂 浩司
臭化物イオンが高い原水を含む全国の浄水場の臭素化ハロ酢酸やその生成能の実態と低減	小坂 浩司・川上 陽介・吉田 伸江・小島 邦恵・東城 まゆみ・越後 信哉・ 増田 貴則
LC-EEM-PARAFAC解析による水源水中フルボ酸と消毒副生成物生成能の評価	山村 寛・亀田 優夏・奥田 啓司・角田 貴之・市川 学・清塚 雅彦

A-9. 湖沼・河川水質(第3会場 大会議室)	座長:藤井 学 副座長:宮里 直樹
霞ヶ浦全域における底層溶存酸素量の低下頻度とその空間分布	長濱 祐美・福田 聡・福島 武彦
多摩川における水文水質データベース等による河川流量減少時の水質変化の特性解析	北村 友一・阿部 翔太・岡安 祐司
硫化水素を含む底層水の用水利用を目指した水質追跡実験	杉原 幸樹・管原 庄吾

3日目・12/5(金) 9:30~11:30

A-10. 下水・汚泥の処理技術2(第1会場 ギャラリー1)	座長:伊藤 歩 副座長:飛野 智宏
微細藻類と硝化細菌の共生系による窒素処理のための制御指標に関する基礎的研究	藤井 大地・小島 駿・齋藤 利晃
下水汚泥の加温による脱水促進メカニズムの解明とエネルギー得失の試算	堀之内 慎吾・大下 和徹・深堀 秀史・高岡 昌輝・蓮中 勇也・坪井 博和
AD-UASBと二相式PN/Aプロセスを用いた養豚排水の新しい高度処理システムの実験的検討	馬 澤華・申 俊昊・高橋 新・陳 玉潔・李 玉友
XDLVO理論を用いたMBR初期ファウリング発生機構の考察	松元 大地・羽深 昭・木村 克輝

A-11. 微量汚染物質(第2会場 ギャラリー2)	座長:小坂 浩司 副座長:黒田 啓介
プラズマ処理における異なる濃度条件下でのPFOSおよびPFOAの分解挙動評価	山本 光一・宮田 将輝・Shanshan Qing・竹内 希・Bei Zhang・藤井 学
大容量直接注入LC/MSと機械学習を用いた濃度推定による微量汚染物質スクリーニングの定量性評価	松崎 文香・太田 真帆・春日 郁朗・栗栖 太
LC-QTOF/MSと三次元蛍光分析を組み合わせたフミン質プロファイル解析と塩素処理後の変化	矢野 涼介・鈴木 裕識・岩崎 雄一・内田 典子・木村 辰徳
下水処理水放流域における抗菌薬の動態と環境リスク評価	佐藤 公亮・菊田 大輔・伊藤 来夢・横田 拓海・伊藤 朋子・鳴海 貴之・ 竹花 和浩・笹本 誠・石川 奈緒・伊藤 歩

A-12. 資源回収・環境改善(第3会場 大会議室)	座長:山村 寛 副座長:池上 麻衣子
堆積物微生物電解槽による二酸化炭素の資源化と底質改善の試み	窪田 恵一・浅井 靖史・渡邉 智秀
ダム堆砂のバイオスティミュラントとしての活用可能性	伊藤 司・尾池 佑太・石倉 岳・Chem Chanchao・青井 透
セルラーゼ固定化担体を用いたキトサン加水分解	赤尾 聡史・小川 颯太
一般廃棄物焼却灰を材料とする人工石の製造に向けた環境安全な焼却灰の適正評価に関する研究	鵤 孝志郎・小宮 哲平・中山 裕文・奴留湯 誉幸・工藤 慶太・福岡 大造

3日目・12/5(金) 12:30~14:00

A-13. メタン発酵2(第1会場 ギャラリー1)	座長:幡本 将史 副座長:小野寺 崇
下水汚泥のメタン発酵におけるアンモニア阻害の発生過程とそのモニタリング指標の検討	王 旭・任 媛媛・田 豊・李 玉友
バイオガス発電調整のための乳牛ふんのメタン発酵への基質投入間隔調整	真鍋 弘生・日高 平・中村 真人・川口 康平・野村 洋平・藤原 拓
下水処理場でのin-situバイオメタネーションにより得られるメタンの都市ガス導管注入に関する経済性・環境性評価	秋元 真也・日高 平・藤原 拓

A-14. 水の健康関連微生物2(第2会場 ギャラリー2)	座長:片山 浩之 副座長:李 善太
下水中のウイルス検出に向けた前処理自動化技術開発と装置製作	川田 滋久・平賀 夕佳・城田 昭彦・大月 伸浩
高知県の浦戸湾水域から単離した大腸菌の薬剤耐性と起源推定	吉本 龍晟・Sorn Sovannlaksmy・井原 賢
高感度分析手法を用いたナノバブル/担体MBRにおけるウイルス除去性能の評価	小松 周生・羽深 昭・北島 正章・木村 克輝

A-15. 河川・海域における水理・物質動態(第3会場 大会議室)	座長:原 宏江 副座長:安藤 直哉
LSTMを用いた都市河川下流部における塩水遡上の予測	佐藤 颯亮・藤田 昌史
海洋環境に流出した熱帯泥炭堆積物の分解特性	松尾 はな・山本 浩一・稲井 花純・香川 拓輝・中村 槙吾・今井 剛・ Sigit Sutikno・Ahmad Muhammad・Hendra Saputra
伊勢湾における流況および潮目のリアルタイム予測システムの構築とWebアブリケーション化	松崎 義孝・井上 徹教・安藤 さゆり・久保田 雅也・宇野 健司・ 日恵井 京子・水口 隼人・内藤 大輔・坂本 光・内田 洋平

自由投稿発表/環境技術・プロジェクト(BN 論文)セッション - プログラム (ver2025/10/14)

2日目・12月4日(木) 9:15~10:25 70分間

自由投稿発表 B-1 (第三会場):下水処理・下水調査

B01最終沈殿池上澄水中の懸濁物質の沈降特 性解析信時 圭・中屋 佑 久B02RBC-OD 法における微生物菌叢と処理性 能の相関解析胡 錦陽・並木 健z 滋久・小原 卓巳・ 至・大月 伸浩B03下水を処理する DHS リアクターにおける 運転条件と温室効果ガス排出の関係前田 稜太・宇都 z 翔太・佐藤 幹子・声 久保田 健吾B04機械学習を用いた流入下水中の有機物濃 度の予測角 天翔・藤田 昌 度の予測B05WastewaterSurveillanceRevealsMy Hanh Thi VU	紀・佐藤
B02RBC-OD 法における微生物菌叢と処理性 能の相関解析胡 錦陽・並木 健力 滋久・小原 卓巳・ 至・大月 伸浩B03下水を処理する DHS リアクターにおける 運転条件と温室効果ガス排出の関係前田 稜太・宇都 カ 翔太・佐藤 幹子・戸久保田 健吾B04機械学習を用いた流入下水中の有機物濃 度の予測角 天翔・藤田 昌	
能の相関解析 滋久・小原 卓巳・ 至・大月 伸浩 B03 下水を処理する DHS リアクターにおける 前田 稜太・宇都 万 運転条件と温室効果ガス排出の関係 翔太・佐藤 幹子・原 久保田 健吾 B04 機械学習を用いた流入下水中の有機物濃 角 天翔・藤田 昌 度の予測	
田	上郎・川田
B03 下水を処理する DHS リアクターにおける 前田 稜太・宇都 万 類太・佐藤 幹子・南	柿沼 建
運転条件と温室効果ガス排出の関係 翔太・佐藤 幹子・原 久保田 健吾 B04 機械学習を用いた流入下水中の有機物濃 角 天翔・藤田 昌 度の予測	
久保田 健吾 日	大和・内園
B04 機械学習を用いた流入下水中の有機物濃 角 天翔・藤田 昌 度の予測	海澤 究・
度の予測	
	史
B05 Wastewater Surveillance Reveals My Hanh Thi VU	
	· Futoshi
Regional Variation of Antimicrobial KURISU · Futoshi H	ASEBE ·
Resistance Genes in Viet Nam Masato SUZUKI	· Ikuro
KASUGA	
B06 膜コンタクターを用いた都市下水からの 佐藤 克海・佐々木像	憂斗・羽深
長期連続アンモニア回収 昭・木村克輝・	
B07 下水汚泥焼却灰に含まれる ペル/ポリフ 松永 透馬·本間 勇	流介・大下
ルオロアルキル化合物 (PFAS)の実態調査 和徹・竹内 悠・西林	す 文武・
大森・聖史・半田・カ	ト介・高岡
昌輝	
B08 下水道ブルーカーボンにおける下水放流 馬場 圭・金森 聖	一・中里
管の役割 ~下水道ブルーカーボン構想の 卓治	
実現に向けて~	
B09 ハイブリッドキャプチャー濃縮と組み合 伊藤 万由・栗栖	太・春日
わせたメタゲノム解析による都市下水と 郁朗	
病院排水の薬剤耐性遺伝子組成の評価	
B10 深層学習を用いた浄化槽の処理状況および 久住 葉瑠・川上 原	司司・土田
GHGs の発生量の予測技術の開発 勝範・山崎 宏史・	
B11 下水処理場における硝化抑制運転の最適 原田 美冬・石井 ※	叔大・重村
な運転条件の パイロットプラントを用い 浩之	
た検討	

B12	マイクロ波を利用した熱帯・亜熱帯地域に	三橋 藍樹・戸苅 丈仁
	適したメタン発酵システムの開発	
B13	メタン発酵を利用した下水処理場の大規	中西健斗・戸苅 丈仁
	模災害時エネルギー供給拠点化	
B14	下水からのがん腫瘍マーカーの検出・定量	立花 璃久・玉井 壮一郎・鈴
	法の開発	木 祥広
B15	山梨県内の下水および河川水中の薬剤耐	佐藤 麻衣・Bikash Malla・米
	性大腸菌のモニタリング	田の一路・原本の英司・
B16	性大腸園のモニタリンク 乾燥汚泥中のク溶性リンと無機系凝集剤	田 一路・原本 英司・ 宮本 豊尚・中村 真人・藤田
B16		
B16	乾燥汚泥中のク溶性リンと無機系凝集剤	宮本 豊尚・中村 真人・藤田
	乾燥汚泥中のク溶性リンと無機系凝集剤 に関する基礎的研究	宮本 豊尚・中村 真人・藤田 睦・日高 平・阿部 千雅
	乾燥汚泥中のク溶性リンと無機系凝集剤 に関する基礎的研究 エポキシ系防食被覆樹脂の耐有機酸性に	宮本 豊尚・中村 真人・藤田 睦・日高 平・阿部 千雅 中河 礼・宮本 豊尚・阿部
B17	乾燥汚泥中のク溶性リンと無機系凝集剤 に関する基礎的研究 エポキシ系防食被覆樹脂の耐有機酸性に 関する評価試験	宮本 豊尚・中村 真人・藤田 睦・日高 平・阿部 千雅 中河 礼・宮本 豊尚・阿部 千雅

2日目·12月4日(木) 9:15~10:25 70分間

自由投稿発表 B-2 (第三会場):活性汚泥・水環境モニタリング

B19	下水に含まれるフルオレセインの活性汚泥	中村 文哉・亀井 宥希・小松		
	に対する脱着特性評価	一弘		
B20	下水処理活性汚泥に存在する Fungi のメタゲ	久保田 健吾·Steven Robbins·		
	ノム解析	Katherine Dougan・浦崎 幹八		
		郎・佐藤 幹子・李 玉友・		
		Cheong Xin Chan · Philip		
		Hugenholtz		
B21	活性汚泥中におけるアリルチオ尿素(ATU)	孫 夢・張 渓・黄 玉瑩・寺		
	の分解特性と微生物群集の変化	嶋 光春・安井 英斉		
B22	嫌気性 MBR による処理水質の特性評価とメ	平形 亮太・高田 恭佑・小松		
	タン発酵能の検証	一弘		
B23	微細藻類を組み合わせた二槽式 MFC の排水	中山 未来久・渡邉 智秀・窪		
	処理特性の評価	田恵一		
B24	実下水処理場における微生物群集構造と処	陣矢 昂汰・石井 淑大・對馬		
	理水質および N2O 排出量との定期的な調査	育夫・松橋 学・重村 浩之		
	による関係解明			
B25	ケイ酸添加量が活性汚泥による硫化水素発	青木 佳南・大竹 志弥・落合		
	生濃度に及ぼす影響	優太・濱西 美心・堀尾 明宏・		
		池本 良子・松浦 哲久・宮里		

		直樹
B26	ケイ酸添加による活性汚泥中の硫酸塩還元	大竹 志弥・青木 佳南・落合
	細菌に与える影響	優太・濱西 美心・堀尾 明宏・
		池本 良子・松浦 哲久・宮里
		直樹
B27	湖沼底泥間隙水中リン酸のパッシブサンプ	守屋 凜・佐野 航士・羽深
	リングと リン酸酸素同位体比(δ 180PO4)	昭・石田 卓也・木村 克輝
	分析	
B28	領域沿岸データ同化手法による物理量解析	松崎 義孝・井上 徹教・内藤
	データセットの作成と展望	大輔・水口 隼人
B29	AGP 試験による水環境の評価	齋藤 竜都・髙橋 岩仁・佐藤
		克己・南山 瑞彦・森田 弘昭
B30	流域特性の異なる河川の上流から下流にお	鹿嶋 里夏子・加藤 優貴・船
	ける 大腸菌と大腸菌群の薬剤耐性率の比較	隈 亮太・中村 龍海・西村
		恵美・玉井 荘一郎・鈴木 祥
		広
B31	ザンビア・ルサカ市周縁地域の環境媒体に分	杉山 麻・門屋 俊祐・三浦
	布するロタウイルス A の遺伝子型推定	尚之・原田 英典・Banda
		Kawawa・浅田 安廣
B32	山形県赤川水系における薬剤耐性菌の調査:	倉持 祥太・渡部 徹・西山
	培養法と非培養法の比較	正晃
B33	三河湾におけるアマモ場が植物プランクト	松本 大輝・井上 徹教・水口
	ンに与える影響について	隼人・安藤 さゆり
B34	環境水中における抗生物質耐性大腸菌の実	矢神 晴・李 善太
	態調査 ~畜産排水の流入及び降雨による	
	影響~	
B35	下水および河川水中で検出されるトリプト	池田 和弘・竹峰 秀祐・渡邊
	ファン様物質ピーク強度と総溶存アミノ酸	圭司・日下部 武敏
	濃度の関係	
B36	PO4, NH4 および NO3 を同時に捕集する新	山口 晴香・羽深昭・佐野航士・
	規水相パッシブサンプラーの開発	石田卓也・木村克輝

2日目・12月4日(木) 10:40~11:50 70分間

自由投稿発表 B-3 (第三会場):浄水処理・水道システム

B37	人口減少下における水道再編のタイミング	牛島	健・長谷川	祥樹・森野
	の評価に関する一考察	祐助	・長坂 晶子	

B38	水中の病原ウイルスリスク評価のためのカ	田中 信太郎・安井 碧・中西
	プシド完全性 PCR を用いた濃縮法の評価	智宏・伊藤・禎彦
B39	北海道における地域自律管理型水道の存在	長谷川 祥樹・牛島 健・佐野
	状況および水道仕様の体系的整理	大輔
B40	水道水源における原虫指標としてのヒト特	森生 悠馬・新井 優太・中西
	異的遺伝子マーカーの利用:減衰速度からみ	智宏・安井 碧・伊藤 禎彦
	た指標性の評価	
B41	抗生物質耐性大腸菌と抗生物質耐性大腸菌	長谷川 太一・川守田 椋亮・
	に感染する バクテリオファージの塩素消毒	工藤 大彰・李 善太
	による不活化効果の検討	
B42	粉末活性炭吸着・凝集泡沫濃縮法による河川	近藤 廉・鈴木 祥広
	水中の カビ臭原因物質の高感度検出・定量	
B43	マイクロプレートリーダーを用いた再生水	荻原 康平・中屋 佑紀・佐藤
	中大腸菌の塩素耐性に関する研究	久
B44	Control of Nontuberculous Mycobacteria	Gan Yalan · KURISU Futoshi ·
	biofilm in hospital water by different	SIMAZAKI Dai•NAGASHIMA
	disinfectants	Hiromi · HOSHINO Yoshihiko ·
		KASUGA Ikuro
B45	遺伝的アルゴリズムを用いた淡水域生態系	脇野 辰之進・佐野 大輔・大
	保全に関わる環境情報の同定	石 若菜
B46	鉄材の底生生物への影響に関する暴露実験	井上 徹教
B47	西の湖底質が湖沼水質に与える影響と季節	石束 洸志・佐藤 圭輔・川上
	変動の分析	奈津子
B48	フィリピン・ラグナ湖における新興汚染物質	栗栖 太・春日 郁朗・Janice
	の LC-QTOF/MS を用いたスクリーニング	B. Sevilla-Nastor・中島 典之・
	分析およびリスク評価	栗栖 太
B49	水試料からのクリプトスポリジウムの回収	熊田 梨音・白川 大樹・三浦
	率安定化に向けた分散剤の検討	尚之・佐藤 弘泰・風間 しの
		\\$\`
B50	塩素処理した雨天時越流水中の腸管系ウイ	竹内 広海・橋本 崇史・片山
	ルスの残存とF特異 RNA ファージの指標性	浩之
B51	河川環境 DNA を用いた水生・陸生生物調査	Xu Chen・糠澤 桂
	における降雨の影響の検討	
B52	感染力評価手法と Viability-PCR 法の併用に	山口 耕平・白崎 伸隆・松下
	よるオゾン処理における病原ウイルスの不	拓
	活化特性の把握	
	古化特性の把握	

B53	反応速度論に基づいたジクロロアセトニト	池田 尚樹・Klon D.C. Hinneh・
	リル生成能試験法の検討	多田 悠人・越後 信哉・小坂
		浩司
B54	ファインバブルを用いたオゾン-生物処理	佐々木 雄登・市木 敦之・明
	による有機物の処理特性と汚泥量の変化	翫 紀美香・小嶋 悠太

2日目・12月4日(木) 10:40~11:50 70分間

自由投稿発表 B-4 (第四会場):新規技術・環境モニタリング

日田汉侗尹	t 久 D-4 (弁口云物)・利州以門・朱児ヒーク	
B55	バイオマス由来天然化合物の抗ウイルス活	川田 逸人・八田 岳士・星子
	性のバーチャルスクリーニング	裕貴・清 和成・辻 尚利・稲
		垣 歩・味戸 慶一・古川 隼士
B56	ネオニコチノイド系農薬の Polar Organic	大畠 由紀・須戸 幹・田中
	Chemical Integrative Sampler(POCIS) に	周平
	対する低親和性要因の検討	
B57	バイオものづくりに資する水素酸化細菌の	押木 守・崔 亨敏・高橋 晃
	獲得および特性評価	平・岡部 聡・王 謙
B58	霧島連山えびの高原硫黄山からの堆積物の	大塚 治・富岡 祐介・木川
	ヒ素溶出特性評価	えり子・小谷 護留・伊藤 健
		_
B59	耳川水系におけるダム通砂実施時の土砂移	中島 海翔・伊藤 健一・小谷
	動追跡調査と土砂の発生源の特定	護留・小谷 護留・鈴木 祥広
B60	PFOA の高効率分解における促進酸化処理及	黒澤 侑愛・井関 正博
	び促進還元処理の検討	
B61	各種電解促進酸化法による医薬品の分解お	本間 加奈乃・井関 正博
	よび無機化	
B62	Aptamer を用いた DNA 抽出不要の細菌数定	平井 翔梧・柳澤 麻衣・幡本
	量技術の開発	将史・川上 周司・
B63	下水汚泥由来の肥料資材の黒ボク土および	松草 亮太・立石 貴浩・石川
	低地土への施用がコマツナの生育に及ぼす	奈緒・伊藤 歩
	影響	
B64	生物膜内における Comammox 細菌の空間分	木村 天哉・山田 灯乃助・渡
	布の視覚化	利 高大・川上 周司・
B65	干潟の干出部・冠水部における UAV 写真測	宮崎 凌・神野 有生・山本
	量の精度検証	浩一・江島 雷翔
B66	海水から発生する飛沫に濃縮される呼吸器	船隈 亮太・鈴木 祥広
	疾患起因菌の実態	

B67	海岸漂着物のプラスチックと植物デブリか	奥野 小雪・船隈 亮太・玉井
	ら検出される薬剤耐性病原細菌の菌叢比較	壮一郎・鈴木 祥広
B68	MOFs による PFOA の吸着・濃縮とその後の	関口 ゆきな・井関 正博・今
	電解酸化による 高効率分解および無機化	野、大輝
B69	ナノサイズ結晶の ZIF-67 を用いた PFOA の	佐藤 江梨名・井関 正博・今
	吸着と その後の電解による濃縮分解	野 大輝
B70	回転ドラム式装置と金属担持シートを用い	松本 千蓮・伊藤 政雄・仲川
	た農業用ハウスでの大腸菌不活化の評価	秀汰・近松 暁彦・藤原 拓・
		野村 洋平・深堀 秀史・井原
		
B71	イオン交換樹脂を用いた PFOA の濃縮および	片山 雅仁・千葉 裕晴・井関
	その後の分解・無機化	正博
B72	有機物負荷がバイオメタネーションの有機	足立 響・日高 平・藤原 拓
	酸蓄積特性に及ぼす影響	

2日目・12月4日(木) 12:50~14:00 70分間

自由投稿発表/環境技術・プロジェクト BN-1 (第四会場):汚染源評価・シミュレーション・IoT

B73	浅地中処分を目的としたコンクリート廃棄	土谷 龍太郎・池上 麻衣子・
	体からの 放射性核種の溶出に関する研究	福谷 哲
B74	水洗とバイオメタネーションを組み合わせた	泉家 寛人・庄司 仁・田中
	CO2 回収・利用一体型プロセスの運転におけ	秀治・新田見 匡
	る pH 条件の最適化	
B75	DNA アプタマーを用いた ELISA による L.	中尾 栞之・松永 光司・齋藤
	pneumophila の検出	伸吾・中屋 佑紀・佐藤 久
B76	加速的手法による自然由来重金属含有岩石	伊藤 健一・小谷 護留
	の酸化・溶出挙動の予測	
B77	黄鉄鉱の酸化溶解における水分状態の影響	小谷 護留・伊藤 健一
B78	蛍光染色法を用いた MPs 定量に対する粒子	山内 悠生・佐藤圭輔
	性状の影響	
B79	SMFC を用いた水中からのリン除去の試み	鈴木 智貴・渡邉 智秀・窪田
		恵一
B80	南東北地方に生息する野生動物における薬	菅原 健聖・江成 広斗・斎藤
	剤耐性大腸菌の発生動向	昌幸・渡部 徹・西山 正晃
N01	下水汚泥溶融施設における汚泥貯留設備の	本間 司
	運用改善に向けた調査	

N02	地震時の水インフラ被害による道路通行阻	山本 浩一・山本 裕子・楮原
	害リスクを考慮した避難経路検索アプリの	京子・森 啓年・吉本 憲正・
	開発	鈴木 素之
N03	電気化学的 pH スイングを利用した海水から	矢野 慧一・冨田 賢吾・李
	の二酸化炭素分離回収技術の検討	恒・小島 啓輔・浦 優介・米
		山 佳伸・中野 善之・吉田
		弘
N04	PFASs 前駆体分析と Top Assay による熊本	田中 周平・李 文驕
	県白川流域における発生源探索	
N05	親水行動等を対象とした水系感染症による	松本 直樹
	経済損失及び対策による効果の定量化に関	
	する検討	
N06	適切な栄養塩供給による豊かな海とブルー	三宮 豊・陰山 晃治・
	カーボンの両立	Kenneth Teo Zekai・藤本 舞
		子・圓佛 伊智朗
N07	土壌由来蛍光成分に着目した下水管老朽化	中屋 佑紀・北林 里佳子・森
	による土砂浸入の検知手法開発	秀俊・山本 嵐太・石井 淑大・
		佐藤 久
N08	もみ殻とバーク材を用いた連作障害防止に	小林 志門・石井 宏多朗・関
	向けた土壌改良資材の試作	晴輝・幡本 将史・黒田 恭平・
		堀尾 明宏・宮里 直樹
N09	浄化槽の IoT 化による大量の教師データを集	土田 勝範・久住 葉瑠・川上
	積する装置の開発	周司

2日目・12月4日(木) 12:50~14:00 70分間

環境技術・プロジェクト N-1 (第四会場):微生物・環境浄化

N11	ウイルスの不活化効果 急速砂ろ過方式から膜ろ過方式への浄水施	京羽・星子 裕貴・清 和成 白崎 伸降・白川 大樹・松村
	設更新前後におけるウイルス除去性能の比	拓哉・松下 拓・松井 佳彦
	較	
N12	ヘッドスペースガス中酸素濃度の測定による	佐藤 弘泰・風間 しのぶ・出
	BOD 測定法の開発	口 浩・Tiffany Joan Sotelo
	無菌株作製に向けた Dolichospermum 属単	浅田 安廣・林 東範・中西
N13	無图外下表に同りた Dollollosperlium 周十	
N13	藻株の薬剤感受性調査	智宏

		屋 佑紀・佐藤 久
N15	全国の浄水場における胃腸炎ウイルスの実	三浦 尚之・白川 大樹・門屋
	態とトウガラシ微斑ウイルスの除去性	俊祐・東城 まゆみ・増田 貴
		則
N16	葉酸およびテトラヒドロ葉酸添加によるア	山本 康平・飯田 陽・藤井
	ナモックス細菌の増殖促進効果	直 樹 · Tharangani
		Nawarathana・大橋 晶良・金
		田一智規
N17	2-プロパノールおよびアセトン分解に関与	井口 晃徳・大類 正宜・堀
	するメタン発酵微生物群の機能的役割の解	沙織里・重松 亨・NGUYEN
	明	Pham Hong Dao・冨岡 典子・
		青木 仁孝・珠坪 一晃
N18	インドネシア農村部の家庭用井戸水におけ	風間 しのぶ・木戸 健介・
	るウイルス汚染状況	Indrastuti・佐藤 弘泰
N19	宮崎県清武川水系における環境 DNA と流量	野﨑 康平・三上 優貴・徐
	データを活用した生物量推定手法の開発	晨・糠澤 桂
N20	DNA の存在形態と抽出方法を考慮した濁水	三上 優貴・Xu Chen・糠澤
	における環境 DNA の変動の評価	桂
N21	濁水条件下における濃縮・抽出方法の違いに	徳永 優斗・三上 優貴・Xu
	よる環境 DNA 回収の評価	Chen・糠澤 桂
N22	異なる温度条件における嫌気性 N₂O 除去プ	長瀬の和真・前田の稜太・佐藤
	ロセスの性能評価	幹子・南澤 究・李 玉友・久
		保田健吾
N23	重金属等を含むアルカリ性排水の植物繊維	岡﨑 健治・遠藤 のぞみ・吉
	による現場水路浄化実験	野 恒平・榊原 正幸
N24	宮崎県内流域における機械学習を用いた底	水口 嶺・糠澤 桂
	生動物分布モデルの転用精度向上に向けた	
	検討	
N25	クラス分類アルゴリズムを用いた環境水中	門屋 俊祐・片山 浩之・島﨑
	ウイルス濃度"レベル"予測モデルの開発	大・増田 貴則